

**港に夏がやって来た!!**

**第7回田子浦みなと祭り 7月20日**

**主な内容**

被爆クスノキに平和を誓って

第36回富士市スポーツ祭に参加しませんか

## 核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍をなくし 世界の恒久平和を実現することは 全人類の願いであり 世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である

しかしながら 核軍備拡大競争は依然として進み 平和に対する 深刻な脅威と 戦争の危険は後退していない

富士市は 平和憲法のもとで 平和で明るい生活を享受するため 市民憲章を制定し 市民の行動原理として培っている

富士市民は 戦争をなくし 真の平和を実現するための努力を明らかにし 富士山のように 広く 美しく 高く たくましく 正しく生きることを悠久の理想として 非核三原則を遵守し すべての核兵器の廃絶を求めることを市民の総意とする平和都市をここに宣言する

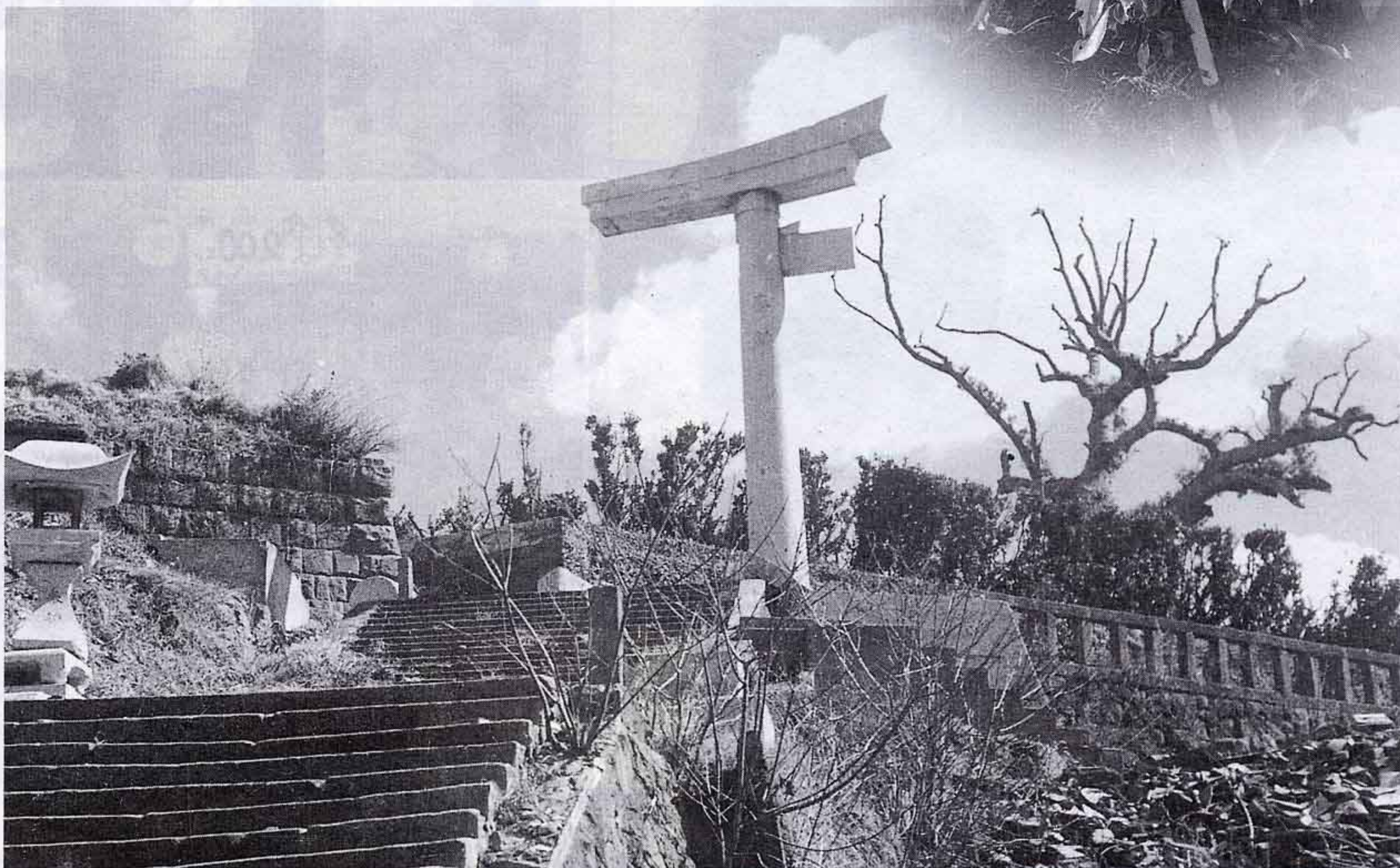
昭和六十年十一月十九日 富士市

# 被爆クスノキに平和を誓って

1945年8月、広島、長崎に地球上で初めて投下された原子爆弾。その悲劇から半世紀以上が経過しましたが、世界ではいまだ核兵器の脅威から解放されていません。一瞬にして多くの生命を奪い、その後も人々を苦しめ続ける核兵器の廃絶と、戦争のない平和な社会の実現は全世界の人々にとって大きな願いです。

核兵器廃絶平和宣言都市である私たちの街・富士市。今回の特集では、昨年8月9日の「長崎原爆の日」に植樹された長崎の被爆クスノキの話を紹介します。

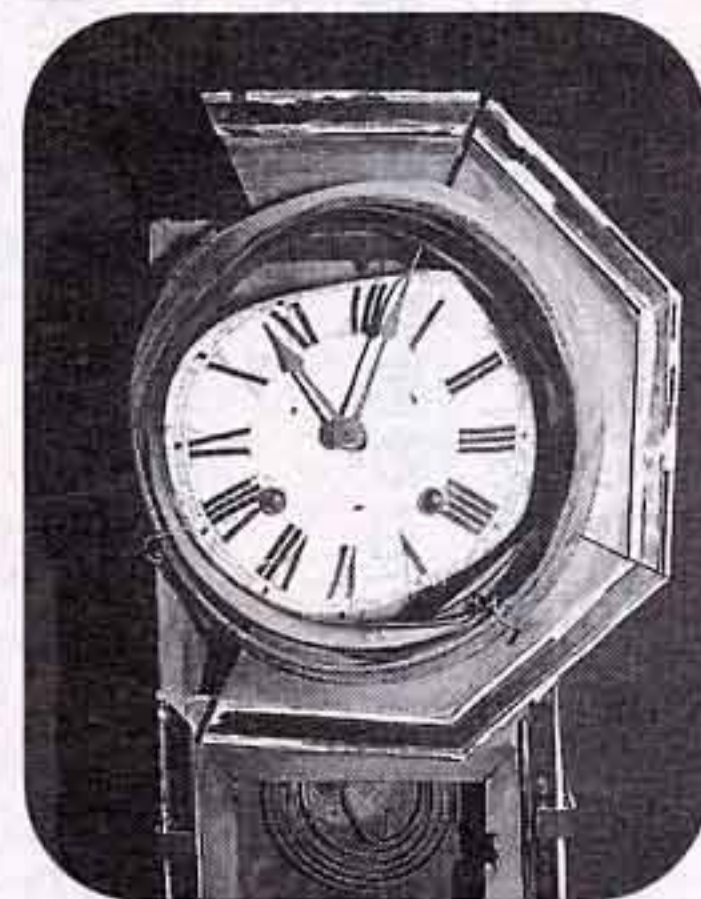
米の宮公園にある被爆クスノキ2世▶



▲爆風によって半壊した山王神社の鳥居（現存）と被爆クスノキ（右上）（石田寿氏撮影 長崎原爆資料館所蔵）



▼原爆が爆発した11時2分を示した柱時計（長崎原爆資料館所蔵）



### ●原爆による被害（推定）

※当時の長崎市の人口は現在の富士市とほぼ同じ約24万人。

死者	7万3,884人
負傷者	7万4,909人
被害を受けた戸数 (半径4km以内の全戸数)	1万8,409戸
全焼した家 (半径4km以内、市内の約3分の1)	1万1,574戸
全壊した家	1,326戸
半壊した家	5,509戸



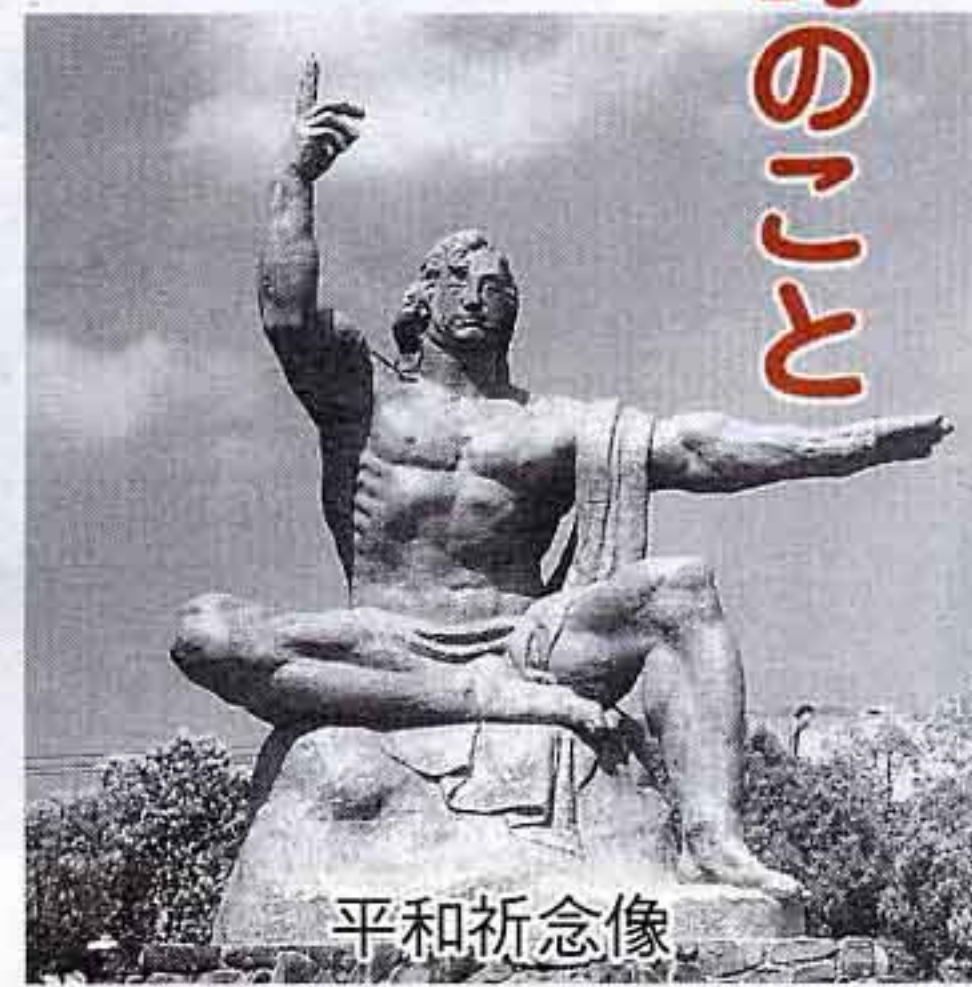
▲溶けた6本の瓶（長崎原爆資料館所蔵）  
爆心地から約400メートル離れた商店跡から発見され、高熱で瓶の上部が溶けてくっついています。



▲手の骨とガラス（長崎原爆資料館所蔵）  
爆心地付近で見つけられたもの。人間の手の骨とガラスが高熱で溶けてくっついています。

## 被爆地・長崎のこと

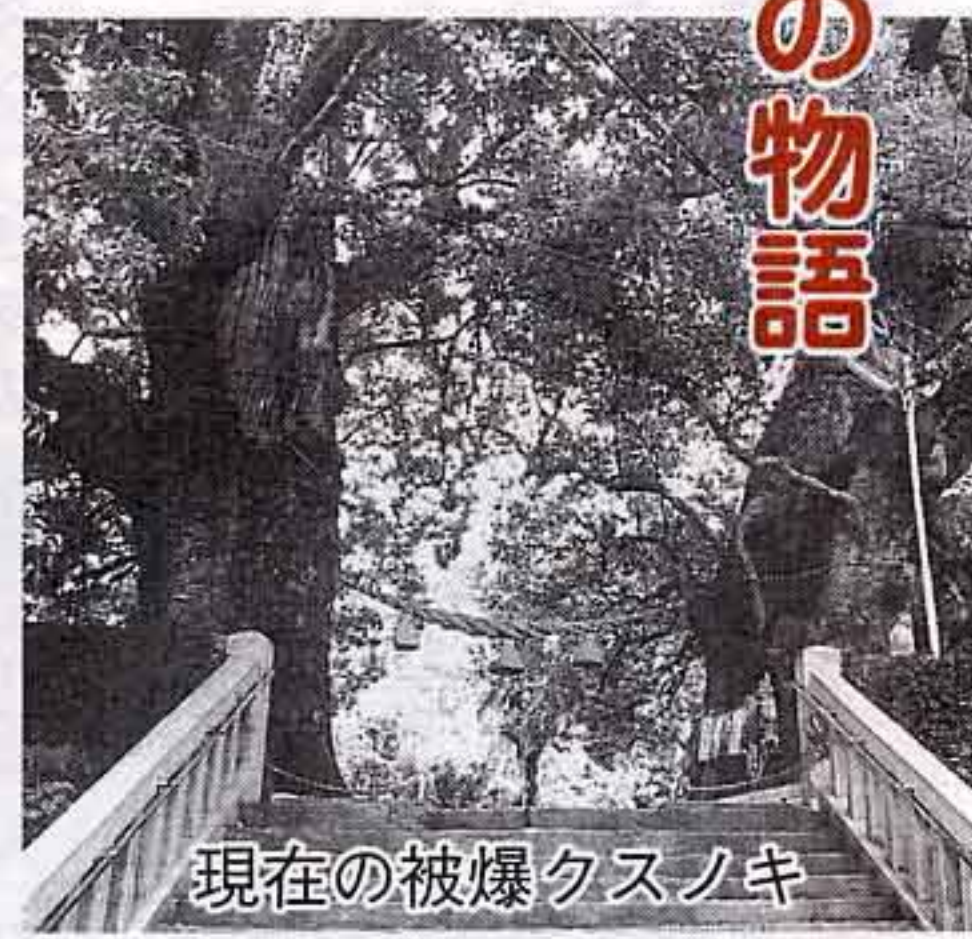
広島に原爆が投下された三日後の一九四五年（昭和二十年）八月九日午前十一時二分、アメリカのB29爆撃機から約九千六百メートル上空で落とされた原爆は、長崎市北部の松山町上空約五百メートルで爆発しました。推定表面温度七千度〜九千度とも言われるこの原爆の火の玉からは、猛烈に強い爆風や熱線、そして放射線が飛び散りました。熱線によるやけどによって表面の皮膚は焼けただけではがれ落ち、皮膚の下の組織や骨までもがむき出しになりました。すさまじい爆風によって人々は吹き飛ばされ、無数のガラス片や木片を全身に浴びました。爆心地から一キロメートル以内では木造家屋は全壊。壊れた建物の下敷きになって多くの人が亡くなりました。放射線は人間の体内に入って細胞を破壊し、大勢の人たちを死亡させ、生き長らえた人にも、さまざまな病気を引き起こす原因となって、今も被爆者を苦しめ続けています。



## 被爆クスノキの物語

樹齢約五百年とも言われる二本の被爆クスノキは、爆心地の南東約八百メートルの山王神社にあります。爆風で枝や葉がすっかり落ち、幹にも大きな裂け目が見られました。真っ黒に焼け焦げたこのクスノキを見て、だれもが死んでしまったと思いました。しかし、しばらくして再び新芽を吹き出してよみがえりました。今後七十年間は、草木が生えないだろうと言われていましたが、新しく芽吹いた小さな命は、復興を願う人々を大いに励ましました。その後クスノキは長崎市の天然記念物に指定されました。現在では、幹の中が空洞になるほど弱ってしまっていますが、原爆を知る生き証人としてその恐ろしさを伝えていきます。

このクスノキを軸にした平和活動の一つに、平成八年、長崎市立式見中学校の生徒と先生による平和学習の一環から発展した「プロジェクトくすの木」という活動があります。このクスノキの実から苗木を育て、長崎から各地へ平和のメッセージを発信しています。



**このクスノキを通じ、戦争や平和について  
関心を持ち続けてほしい**

平成十一年の夏、長崎の子どもたちが被爆クスノキを平和学習の生きた教材としていることを知りました。富士市は核兵器廃絶平和宣言都市で、その上クスノキを市民の木としています。商工会議所として、一人でも多くの市民に平和の意義を感じてほしいと思い、長崎の商工会議所の協力を得て苗木を富士市にいただくことになりました。長崎へ行って苗木を受け取ったとき、私自身が経験した戦争の悲惨さを改めて思い出し、戦争の歴史や命の重みを後世に伝え続けていくことの大切さを感じたものです。

悲惨な戦争の実体験がない子どもたちにとって、平和のとうとさを意識し続けていくことは難しいことです。しかし、今日一たん戦

▶平成十一年十一月、被爆クスノキの苗木を富士市にも植えようとする準備を進めてきた富士商工会議所の関係者が長崎を訪問。「プロジェクトくすの木」副代表（写真左）から苗木を授かりました。



## 大きく育て 平和のクスノキ

長崎に原爆が投下されてから57回目の夏を迎え、原爆の生き証人である被爆クスノキの子どもたちが、遠く離れた富士山のふもとで根づいています。これは昨年8月9日の長崎原爆の日に、米の宮公園西側の一角に植えられたものです。式典には富士第一小学校、富士中央小学校の子どもたちが出席し、平和を守り、クスノキとともに成長していくことを誓いました。



富士中央小学校六年  
梶村 洸輝さん

このクスノキを見て、たくましさや生きる力を感じてとても勇気づけられた。大人になっても恐ろしい戦争がないような世の中にしていきたい。とても貴重な木なので、何があっても倒れないような木に育てていきたい。



富士中央小学校六年  
渡辺 ゆりかさん

原爆の話は授業や本を読んで知った。とても残酷で悲しかった。みんながこの木を見て原爆のことを思い出し、富士市の平和のクスノキとして愛されるような木になってほしい。外国の人とも仲よく交流を深めて平和な世界にしたい。

～ 昨年植樹に参加した小学生の皆さんに伺いました ～

### クスノキに込めた私たちの願い



富士第一小学校六年  
吉川 歩さん

児童会でクスノキの話を劇やポスターにして、命の誕生の喜びや大切さを学校のみんなに伝えている。罪のない人が一瞬で殺されてしまう戦争は二度と起こしたくない。この木を中心に平和の大切さを広めていきたい。



富士第一小学校六年  
風岡 秀彰さん

原爆でもう草木も生えないと言われていたのに再び芽が出たことから、あきらめないことの大切さを教わった。この奇跡の木が自分たちの住む街にあってうれしい。どんどん大きくなっていつまでも平和の大切さを伝えてほしい。

# 戦争や平和について考える

## 視聴覚資料をお貸しします

☎ 広報広聴課 55-2700



富士商工会議所

鈴木 斌夫  
あや お  
副会頭

争が起きたら大変であることは言うまでもありません。未来を担う子どもたちがこのクスノキを見て、戦争や原爆の話など学んだことを再認識することに役立ててほしいですね。また、このクスノキの成長を通じて、多くの市民の皆さんが戦争や平和についての関心をいつまでも持ち続けてほしいと思います。

### ◆ビデオテープ

- ・ 教えられなかった戦争  
 ↳ 侵略・マレー半島 (百十分)
- ・ 証言 侵略戦争 人間から鬼へ、そして人間へ (四十三分)
- ・ 核戦争後の地球 第一部「地球炎上」 (三十分)
- ・ 核戦争後の地球 第二部「地球凍結」 (三十分)
- ・ 火垂るの墓 (九十分)
- ・ にんげんをかえせ (二十分)
- ・ 君知ってる？ 首都炎上 アニメ東京大空襲 (十八分)
- ・ はだしのゲン (九十分)
- ・ はだしのゲン2 (九十分)
- ・ ヒロシマに一番電車が走った (三十分)
- ・ つるにのって〜とも子の冒険〜 (二十七分)



地球上で唯一の核兵器による被爆国である日本。核兵器によって数え切れないほどの命が奪われました。この悲劇を忘れず、地球上から核兵器がなくなるように私たちは訴え続けなければなりません。被爆地長崎から平和へのメッセージを携えて富士市にやって来た二本のクスノキ。とうとう命の大切さを私たちに伝えてくれます。核兵器廃絶、そして平和への誓いを込めて、このクスノキを大切に育てていきませんか。

- ・ 見上げればひまわり
- ・ 千恵子さんとともに〜 (三十分)
- ・ チェルノブイリ・クライシス 史上最悪の原発事故 (五十七分)
- ・ さよならカバくん (二十五分)
- ・ おぼけ煙突のうた (四十二分)
- ・ 十六地蔵物語 (二十六分)
- ・ 沖縄 第一部「一坪たりともわたすまい」 (七十五分)
- ・ 沖縄 第二部「怒りの島」 (百二十分)
- ・ おかあさんの木 (二十分)
- ・ なっちゃん赤い赤いぶくろ (十八分)
- ・ 青い目の人形物語 (三十分)
- ・ 対馬丸 (七十五分)
- ・ かつ飛ばせ！ドリーマーズ カープ誕生物語 (八十六分)
- ・ 一つの花 (二十三分)
- ・ おこりじぞう (二十八分)

### ◆十六ミリ映画フィルム

- ・ おかあちゃんごめんね (二十六分)
- ・ トビウオのぼうやはびょうきです (十九分)
- ・ ながさきの子うま (二十六分)
- ・ 核戦争後の地球 第一部「地球炎上」 (三十分)
- ・ 核戦争後の地球 第二部「地球凍結」 (三十分)
- ・ おこりじぞう (二十七分)
- ・ おかあさんの木 (二十分)
- ・ 100番目のサル (二十分)
- ・ 核戦争 (十五分)
- ・ ちいちゃんのかげおくり (二十分)
- ( ) 内は放映時間



# 第36回富士市スポーツ祭に

# 参加しませんか

大会名	とき	ところ	申し込み	対象	締め切り
クレー射撃	9月8日(日)	岩本山射撃場	松岡105-3 遠藤明夫 ☎61-6900	会員及び一般 有資格者	当日会場にて
ソフトボール	10月20日(日)・27日(日) 11月3日(日)	富士川緑地ソフトボール場	水戸島本町13-21 深沢久 ☎61-6228	一般・中学女子・ クラブチーム	10月10日(木)
山岳	10月27日(日)	長野県佐久郡 川上村高登谷山	昼:友愛スポーツ☎52-4003 夜:池上文友☎34-0623	会員及び 一般(小学生以上)	10月1日から受付 定員50人
陸上	11月3日(日)	富士総合運動公園陸上競技場	神戸633 神戸小学校内 鈴木弘行 ☎21-2192	小・中・一般 (高校生を含む)	10月21日(月)
ソフトテニス	9月22日(日) 10月5日(土) 〃	富士総合運動公園テニス場 厚原スポーツ公園テニス場 〃	今泉3669-45 太田 ☎21-3022 吉原二中 若尾 ☎51-1116 富士南中 小川 ☎61-2084	一般男女 中学生男子1・2年生 中学生女子1・2年生	9月12日(木) 9月27日(金) 〃
なぎなた	11月16日(土)	市立富士体育館	石坂425-11 片桐由紀子 ☎21-5309	小・中・高・一般	10月16日(水)
ゲートボール	10月6日(日)	大淵運動公園広場	今泉5丁目10-7 高橋静雄 ☎51-0008	協会員	9月6日(金)
少林寺拳法	11月3日(日)	市立富士体育館	今泉6丁目12-23 勝亦美晴 ☎52-8800	協会員	10月20日(日)
弓道	10月6日(日)	富士総合運動公園弓道場	今泉3968-2 佐野治通 ☎21-7440	高校一般	9月30日(月)
パワーリフティング	11月3日(日)	市立富士体育館	柚木24-6 福島政幸 ☎64-0281	学生・一般	10月21日(月)
剣道	10月3日(木)	県立吉原高校体育館	宮島621-7 ☎63-6877 安永幸男 090-2345-2209	中・高・一般	9月28日(土)
バスケットボール	9月14日~10月20日の間	市立富士体育館ほか	依田原町8-7 小林泰 ☎51-2350	小・中・高・一般	9月10日(火)
空手	9月29日(日)	勤労者体育センター	原田1330-6 山野政宏 ☎38-1036	幼・小・中・高・一般	8月30日(金)
水泳	10月27日(日)	県富士水泳場	中島235-4 古郡正治 ☎61-6682	小・中・高・一般	9月30日(月)
ボウリング	9月29日(日)	ラウンドワン富士店	厚原764-2 鈴木孝政 ☎71-5402	市内在住・在勤・在学の人	9月18日(水)
合気道	10月20日(日)	富士柔剣道場	中島309-7 玉田弘之 ☎64-5184	一般	10月12日(土)
スポーツ チャンバラ	10月6日(日)	富士常葉大学体育館	今泉1丁目15-14 富士ニュース社内 渡辺 ☎090-4116-4061	小学校低学年・高学年 ・中学生以上	9月20日(金)
野球	7月21日(日)~	新富士駅前グラウンドほか	水戸島299-1 長倉和夫 ☎63-1478	小・中・高・一般	登録チームに連絡
柔道	10月6日(日)	勤労者体育センター	大野町33-1 渡辺伊三徳 ☎33-0175	小・中・高・一般	9月21日(土)
バドミントン	9月28日(土)・29日(日)	市立富士体育館	鮫島451-6 小倉照夫 ☎63-8546	小・一般男女	9月19日(木)
フットサル	10月6日(日)	富士川緑地グラウンド	原田978-4 米山満 ☎51-3528	小・育成会女子・一般	9月10日(火)
バレーボール	10月27日(日)	勤労者体育センターほか	永田町2丁目109-1 小林桂子 ☎52-6832	中・高・一般・家庭婦人	9月20日(金)
ゴルフ	11月上旬	南富士カントリークラブ	岩本山ゴルフ練習場 ☎61-6808	一般	定員140人(先着順) 受付開始日は未定
体操	10月27日(日)	鷹岡中学校体育館	伝法1059-2 ☎51-4723 ジムナスティック・フジ・オクダ	幼・小・中・高・一般	10月6日(日)
卓球	10月6日(日) 11月10日(日)	市立富士体育館 勤労者体育センター	石坂461-18 黒下繁 ☎21-3687	中 小・高・一般	中学 9月25日(水) 小・高・一般 10月30日(木)
ハンドボール	10月13日(日)	県立富士高校グラウンド	今泉2305-5 小池智明 ☎52-5453	中・高・大・一般	9月25日(水)
スキー	平成15年1月26日(日)	長野県エコーパレースキー場	水戸島2丁目18-5-11 高山博之 ☎62-4236	市内在住・在勤・在学の人	12月31日(火)
テニス	高校男子・女子・壮年男子 一般男子1~3部・女子1・2部 10月13日(日)・19日(土) 12月23日(月)	富士総合運動公園庭球場	松岡565 パピーテニスクラブ ☎63-8575	市内在住・在勤・在学の人	9月21日(土)

問い合わせ 文化スポーツ課 (体育協会事務局) ☎53-6045

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています  
広報広聴課 ☎55-2700 へご連絡ください

青少年赤十字活動功勞表彰に輝く

吉原高校 JRC (Junior Red Cross) 部



県立吉原高校 JRC 部はこのほど、日本赤十字社法制定五十周年記念及び社創立百二十五周年記念の全国赤十字大会で、青少年赤十字活動の部・日本赤十字社長社業功勞者特別表彰を受賞し、積極的な活動が認められました(全国で七十四校受賞)。

同部の歴史は古く、昭和二十三年に発足。先輩から後輩にボランティア精神とともに活動が受け継がれてきました。

最近では、駿河荘などで手づくり大型紙芝居の披露、福祉施設の行事のお手伝い、あしなが募金や献血運動の協力、プルタブや切手の収集活動などを行っています。

受賞当時の部員は、三年生七人、一年生五人。ことし六月で引退した三年生の皆さんは、「募金活動や献血の呼びかけは、最初恥ずかしくて、どうしたらいいかわかりませんでした。今は気持ちがいかに変わりました。今は気持ちがいかに全然大変、活動を続けるうちに、自然に声が出てくるようになりました。テレビで手話のシーンが出てきたり、募金活動を見かけたりすると気



▲ 表彰を受けた吉原高校 JRC 部のメンバー

になり、意識が変わりました。引退した今、いろいろな人たちと触れ合うことができたことなど、自分たちはとてもいい経験をしたなど感じています。その経験を生かし、将来は福祉の仕事につきたいと考えている部員もいます」と輝く笑顔で話してくれました。

そして、後輩の一年生に対して「私たちがしてきた活動を引き継ぐとともに、自分たちで新しい活動をしてほしいです」と語ってくれました。

敬老会が市内各会場で行われます

問い合わせ 生きがい福祉課 ☎55-2760

と	き	対象地区	と	こ	ろ
9月7日(土)	10:30~	鑑石園	鑑	石	園
9月8日(日)	10:00~	青葉台	青葉台	小	学
	10:30~	富士楽寿園	富	士	楽
9月10日(火)	10:00~	すどの杜	す	ど	の
	10:30~	神戸	東	部	市
9月11日(水)	10:00~	浮島	東	部	市
	10:30~	ケアハウス富士の里	ケ	ア	ハ
9月12日(木)	10:00~	今泉	東	部	市
9月13日(金)	10:00~	元吉原	東	部	市
9月14日(土)	10:15~	吉永	東	部	市
	14:00~	岩本園	岩	本	園
9月14日(土)に分散実施		天間荘	天	間	荘
9月15日(日)	9:00~	富士駅南	各	区	の
	10:00~	原田	原	田	小
	10:00~	岩松	岩	松	小
9月15日(日)に分散実施	9:00~	富士南	富	士	南
	10:00~	富士北1	各	区	の
9月15日(日)を中心に実施	10:00~	富士北2	各	区	の
	10:00~	富士見台	各	区	の
9月22日(日)	9:00~	伝法	各	町	内
	9:00~	広見	社	会	福

☆敬老会対象者 75歳以上の人 (昭和3年4月1日以前に生まれた人)  
☆敬老祝金対象者 83歳以上の人 (大正9年4月1日以前に生まれた人)

## わたしの主張2002静岡県大会

☎ 生涯学習課 55-2873

わたしの主張とは、中学生が自分の意見をみんなに訴え、社会の一員としての自覚を高めるとともに、広く青少年健全育成に対する理解と関心を深めるためのものです。気軽にご来場ください。

と き 8月20日(火) 13:30~16:30

ところ ロゼシアター中ホール

入場料 無料

問い合わせ 県教育委員会青少年課  
青少年指導班育成指導担当

☎054-221-3312

## 2歳児むし歯予防教室追加募集

☎ 保健福祉センター 64-8994

実施日前日までに定員に満たない場合のみ追加募集します。

対 象 2歳1か月~2歳6か月で過去に2歳児むし歯予防教室を受けていない幼児

応募方法 実施日前日の9:00から電話で予約を受け付けます

問い合わせ 詳しくは保健福祉センターへ

## 平成15年 富士市成人式

と き 平成15年1月13日(月)成人の日  
受付10:00~ 式典10:30~

ところ ロゼシアター大ホール

対 象 市内在住の昭和57年4月2日~昭和58年4月1日に生まれた人

問い合わせ 生涯学習課 ☎55-2873

## 男女共同参画 条例づくり講演会

☎ 男女共同参画室 55-2724

市では、市民の皆さんと協働して“男女共同参画社会”を実現するための条例づくりを進めています。「なぜ男女共同参画?」そんな疑問を楽しく、まじめに解決してみませんか。

と き 8月29日(木) 13:15~15:30

ところ ラ・ホール富士

内 容 コント上演、講演(橋本ヒロ子さん十文字学園女子大教授)

申し込み 8月28日までに電話またはFAX・Eメールで男女共同参画室へ

☎51-2363 ✉so-danjo@city.fuji.shizuoka.jp

## ぜん息児水泳教室

☎ 保健福祉センター 64-8991

と き 10月~平成15年3月の水曜日 18:00~20:00 計18回

ところ 富士総合運動公園温水プール

対 象 平成2年4月2日~平成9年4月1日に生まれた市内在住の気管支ぜん息児(主治医の診断書と保護者の送迎、見学が必要)

定 員 80人(応募者多数の場合は抽せん)

申し込み 8月27日までに、はがきに郵便番号・住所・参加児童名・生年月日・保護者名・電話番号を書いて、〒416-8558 保健福祉センター「ぜん息児水泳教室係」へ

## 平成14年度 富士市知的障害児(者)カルチャー講座

☎ 障害福祉課 55-2761

障害を持つ人たちの仲間づくりと余暇活動を支援します。

と き 9月~平成15年3月

ところ フィランセほか

コース 華道(計7回)、茶道(計7回)、料理(計6回)、コーラス(計11回)、体操(計7回)、フライングディスク(計2回)

参加費 無料(ただし講座によっては材料費・保険料などが必要です)

申し込み 8月20日までに電話またはFAX・Eメールで障害福祉課へ

☎53-0151 ✉fu-syougai@city.fuji.shizuoka.jp

## 単親家庭の交流レクリエーション

☎ 社会福祉協議会 64-6600

と き 9月22日(日)・23日(月) 1泊2日

ところ やまびこ荘(西伊豆町)

対 象 母子家庭・父子家庭・両親のいない児童を扶養している家庭で、現在会員である人、または会員登録できる人

定 員 70人(応募者多数の場合は抽せん)

参加費 5,000円(小学生以下2,500円)

申し込み 8月27日までに、往復はがきに参加者全員の住所・氏名・年齢・続柄・電話番号を書いて、〒416-8558 社会福祉協議会へ

## 県民の目 施設無料開放

★県 富士水泳場 8月19日(月)~21日(水) ☎35-6022

★富士山こどもの国 8月21日(水) ☎22-5555

★市立博物館 8月21日(水) ☎21-3380

## 環境シリーズ No.48

### ISO14001の概要について

市では、環境基本計画の取り組みの一環として、事業所の環境マネジメントシステム構築を支援するために、ISO14001の概要について講習会を開催します。

環境マネジメントシステムとは、組織の活動、製品またはサービスが環境に及ぼす影響を管理することにより、財政面と環境面の両面で最大の利益が得られるような経営・管理システムのことです。この中には、ISO14001や環境活動評価プログラムなどがありますが、ISO14001は、環境マネジメントシステムの国際規格

の一つで、最近では、市内でも50社近くが認証取得しています。

ISO14001について興味のある人や取得を検討している事業所など多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

#### ◎ISO14001の概要についての講習会

と き 9月11日(水) 14:30~16:30

ところ 消防防災庁舎7階大会議室

定 員 200人(先着順)

受講料 無料

申し込み 8月23日までに申込書(環境保全課にあります)に必要事項を記入し郵送またはFAXで〒417-8601 富士市役所環境保全課へ ☎51-9854

また、この講習会を受講した人で、

さらにISO14001についての知識を深めようとする人には、ISO14001基礎コースセミナーを開催します。講習は1日コースとなりますが、10月11日(金)と10月30日(水)に同じ内容で行う予定です。受講料無料。定員は各50人となります。

#### 8月は省エネ月間です!

夏は冷房のため、電気の使用量が多くなります。冷房の温度を28℃以上に設定したり、冷房時間を短くしたりして省エネに努めましょう。

問い合わせ 環境保全課 ☎55-2776



**博物館 秋の陶芸教室**

☎ 市立博物館 21-3380

とき 9月5日(木)・10日(火)・12日(木)・26日(木)、10月8日(火)・10日(木)・22日(火)、11月12日(火)・14日(木)・26日(火) 計10回

●昼の部 13:00~15:00

●夜の部 18:30~20:30

ところ 市立博物館工芸棟陶芸室  
対象 市内在住・在勤で毎回出席できる人

定員 昼・夜とも各25人(先着順)  
受講料 2,000円(材料費は実費負担)  
申し込み 8月28日の9:00から受け付けます。本人が電話で市立博物館へ

**平成14年度 富士市技能者表彰**

☎ 商業労政課 55-2778

市では、長く同一の技能職種に従事し、技能の錬磨、後進の指導・育成などに功績のあった人を表彰します。

- ①優秀技能者表彰  
対象 同一職種に20年以上従事し、11月1日現在40~49歳の技能者
  - ②技能功労者表彰  
対象 同一職種に30年以上従事し、11月1日現在60歳以上の技能者
- 推薦方法 ①②とも8月30日までに被表彰者の職種に関係する団体などの代表者を通じて、推薦届を商業労政課へ

**初心者バドミントン教室**

☎ 文化スポーツ課 55-2876

とき 9月6日~11月22日(10月25日と11月8日は除く)  
毎週金曜日 10:00~11:30  
計10回

ところ 市立富士体育館  
内容 ラケットの握り方から試合まで  
対象 市内在住・在勤の人(初心者限定)

定員 50人(先着順)  
受講料 500円(保険料)  
申し込み 8月27日・28日の8:30~17:00に直接または電話で文化スポーツ課へ(1人につき2人まで可)

**西部ブロック公民館合同事業**

★中高年のためのトレッキング講座

とき 9月3日・10日・17日  
各火曜日 19:00~21:00(講義)  
9月29日(日) 山梨県茅ヶ岳(フィールドワーク)

※雨天の場合は10月6日(日)  
ところ 鷹岡公民館  
対象 市内在住・在勤で40歳以上の人

定員 50人(先着順)  
講師 田邊恵造さん(田辺整形外科院長)

受講料 300円(フィールドワークは別途参加費徴収)  
申し込み 8月19日~23日の9:00~17:00までに受講料を持参し、直接西部ブロック各公民館(鷹岡・広見・大淵・丘・天間)へ

★Let's try! 友達にみせたいくなる  
ホームページづくり

とき 9月30日~12月2日  
毎週月曜日(祝日除く)  
19:00~21:00 計8回

ところ 鷹岡公民館  
対象 ワープロソフトが操作できる18~29歳の人

定員 15人(先着順)  
講師 山口和香さん(市IT講座講師)  
受講料 300円  
申し込み 9月2日~6日の9:00~17:00に直接または電話・Eメールで鷹岡公民館へ

☎c-takaoka@city.fuji.shizuoka.jp  
問い合わせ 鷹岡公民館 ☎71-3215

**第36回 富士市展審査結果  
書道展(毛筆・硬筆)の部**

☎ 文化スポーツ課 55-2874

★毛筆	大賞	塩崎 裕子(原田)
	優秀賞	岩渕わか子(松岡)
		小林 恭子(今泉3)
★硬筆	大賞	前田 舞(今泉)
	優秀賞	川原崎絹江(今泉)
		後藤 和美(富士宮)

**2000. 2001 富士市発掘展  
~新たな発見を求めて~**

☎ 文化スポーツ課 55-2875

平成12~13年度に市内から発掘された新しい埋蔵文化財出土品の一部を皆さんに紹介します。

とき 8月17日~30日 9:00~19:00  
(土・日曜日は17:00まで、23日休館)  
ところ 中央図書館ロビー  
問い合わせ 詳しくは文化スポーツ課へ

**青少年センター  
青年教養講座**

☎ 青少年センター 21-6129

講座名	期間	曜日	時間	回数	定員(人)	材料費(金額)	
華道(池坊)	10/9~3/12	水	19:00~21:00	20	15	2万円	
茶道(抹茶)	10/8~3/11	火		20	10	6,000円	
茶道(煎茶)	10/11~3/14	金		20	10	6,000円	
着物着付け(女性)	10/10~3/13	木		20	15	2,000円	
料理(月曜)	10/7~3/17	月		19	24	2万円	
料理(火曜)	10/8~3/11	火		20	24	2万円	
料理(木曜)	10/10~3/13	木		20	24	2万円	
パンづくり	10/19~3/15	第3土		13:00~16:00	6	20	6,000円
パソコン(ワード)	10/7~12/16	月		19:00~21:00	9	10	2,500円
パソコン(エクセル初級)	10/9~12/11	水			10	10	2,500円
パソコン(エクセル)	10/10~12/12	木	10		10	2,500円	
エアロビクス	10/9~12/11	水	19:30~21:00	10	20	無料	
英会話(ビギナー)	10/11~12/13	金	19:00~20:00	10	15	無料	
英会話(中級)	10/11~12/13	金	20:00~21:00	10	15	無料	
話し方	10/8~2/25	第2・4火	19:00~21:00	8	15	無料	

ところ 青少年センター(広見小学校西側)  
対象 市内在住・在勤の15~30歳の人(中・高校生は不可)  
受講料 材料費が必要。そのほか、保険料250円と利用者会費500円が必要  
申し込み 8月23日~9月13日に、直接または往復はがき(1講座×1枚)の往信用の裏面に希望する講座名、曜日、住所、氏名、生年月日、電話番号を、返信用の表面に住所、氏名を書いて、〒417-0862 石坂456-5 青少年センターへ(応募者多数の場合は抽せん)  
※応募者が定員の半数に満たない場合は中止となります。

## 第16回 「富士梨」品評会及び展示会

☎ 農政課 55-2780

富士梨の消費拡大と生産農家の技術向上、品質改善を図るために富士梨の品評会、展示会及び出品梨の販売を行います。

と き 8月27日(火) 11:00～  
と ころ 新富士駅ステーションプラザFUJI

内 容 品評会審査 (品種「豊水」)、  
出品梨の展示、出品梨の販売  
問い合わせ JA富士市営農センター  
営農課 ☎61-8124

## 一 斉 防 疫

☎ 環境衛生課 55-2768

希望した町内のみ実施します。

月 日	午 前	午 後
8月26日(月)	広見町1・2・3・4	広見町5・6・7・8
◇ 27日(火)	美原町、桜ヶ丘	若松町2、久保町三ツ倉南、百合ヶ丘
◇ 28日(水)	石坂町1・2	石坂町3・4
◇ 29日(木)	若松町1・3、高山	広見新町、茶の木平萩の原
◇ 30日(金)	富士見台1 富士見台2北・2南	富士見台3 富士見台4東・4西
9月2日(月)	西木の宮・東木の宮	富士見台5・6・8
◇ 3日(火)	宇東川町1 宇東川本町	宇東川町2・3
◇ 4日(水)	吉原中島町1・2	三ツ沢町1・2・3
◇ 5日(木)	原田町1・2	原田町3・4
◇ 6日(金)	北滝川町、東滝川町	南滝川町、西滝川町 原田本町

## 8月の教育委員会会議

8月定例会を次のように開催します

と き 8月23日(金) 13:30～  
と ころ 市役所8階政策会議室  
☎ 教育総務課 55-2865

## ほのぼの健康体操

☎ 市立富士体育館 53-0900

と き 10月2日～12月4日  
毎週水曜日 ①9:30～10:30  
②10:40～11:40 計10回

と ころ 富士柔剣道場  
対 象 市内在住の60歳以上の人  
定 員 ①②とも60人 (応募者多数の場合は抽せん)

受講料 2,000円  
申し込み 9月8日(日)の8:30～9:00に  
本人が受講料を持参し富士  
柔剣道場へ

## 勤労者のための能力アップOA教室

☎ 商業労政課 55-2778

と き 9月5日～10月24日 毎週  
木曜日 19:00～21:00 計8回

と ころ ラ・ホール富士7階  
内 容 ワード・エクセル入門講座  
対 象 市内在住・在勤の勤労者  
定 員 20人 (応募者多数の場合は抽せん)

受講料 2,000円程度 (テキスト代)  
申し込み 8月26日までに電話で商  
業労政課へ

## 危険物取扱者試験

☎ 消防本部予防課 55-2860

と き 11月10日(日)  
○甲種 10:00～12:30  
○乙種(第4類以外)・丙種 10:00～12:00  
○乙種(第4類) 13:30～15:30

と ころ 吉原第一中学校  
申し込み 9月2日～12日に申込用  
紙 (消防本部予防課にあります)  
に必要事項を記入し、直接または  
郵送で、〒420-0034 静岡市常磐町  
1-4-11 (財)消防試験研究センター静  
岡県支部へ ☎054-271-7140

## 子どもの本との出会いの講座

☎ 中央図書館 51-4946

と き 9月13日(金) 10:00～12:00  
と ころ 中央図書館2階視聴覚室  
内 容 わらべうたから読み聞かせ  
まで

講 師 荒川薫さん (絵本作家)  
定 員 50人 (先着順)  
申し込み 8月20日の9:00から受け  
付けます。直接中央図書館へ  
※電話での申し込みはできません。

## ドリームパークフェスティバル

と き 9月15日(日) 10:00～15:00 (雨天中止) と ころ 中央公園

- ★フリースロー ★フリーマーケット
- ★チャレンジクラフト (竹鉄砲) ★ストラックアウト
- ★ドリームパークコンサート ★ドリームパーク鉄道 (ミニ電車)
- ★スタンプウォーク～景品を当てよう～ ★〇×クイズ大会

☎ 陸上競技場 35-0151

## ドリームパークフェスティバルイベント～親子野外映画会～

と き 9月14日(土) 開場18:00 開演18:30 入場無料  
と ころ 中央公園野外ステージ (雨天の場合はラ・ホール富士)  
上映作品 プーさんと虎、ミッキーマウスのディスコ、のどか森のリトルジョイ  
☎ 富士マリンプール 33-3400

## 8月の休日当直医など

内科・小児科・外科  
救急医療センター 51-0099 津田  
●診療時間  
平日 午後7時～翌朝8時  
土曜日 午後2時～翌朝8時  
日曜祝日 午前9時～翌朝8時

◆8月11日(日)  
産婦人科 望月婦人科医院 34-0445 西比奈  
眼 科 杉浦眼科 65-8500 川成新町  
耳鼻科 芹沢クリニック 993-8000 裾野  
柔道整復 丸山接骨院 61-4720 森島

◆8月18日(日)  
産婦人科 北西医院 61-0119 本市場  
眼 科 花崎眼科医院 66-0100 青葉町  
耳鼻科 井口医院 971-5400 三島  
" 善得クリニック 51-8733 今泉  
柔道整復 北村接骨院 63-7180 宮島

◆8月25日(日)  
産婦人科 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原  
眼 科 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町  
耳鼻科 千葉医院 962-3315 沼津  
柔道整復 望月接骨院 71-8303 厚原

◎休日救急歯科診療  
診療時間 午前9時～午後4時  
診療場所 歯科医師会館  
☎53-5555



平日の夜間及び休日当直医の  
問い合わせは… ☎51-9999

ラ・ホール富士

エクセル・ワード・デジタルカメラ・エアロビクス・陶芸ちょっと体験教室

☎ ラ・ホール富士 53-4300

教室名	と き	回	定員	受講料
エクセル	11/7~12/3 毎週火・木曜日 10:00~12:00	8	20人	8,000円
ワード	11/6~11/29 毎週水・金曜日 10:00~12:00			
デジタルカメラ	11/9~12/7 毎週土曜日 19:00~21:00	4	30人	4,000円
エアロビクス	①10/9~12/11 毎週水曜日 10:00~11:30	10		
	②10/9~12/11 毎週水曜日 19:00~20:30			
	③10/10~12/12 毎週木曜日 19:00~20:30			
	④10/18~12/20 毎週金曜日 19:00~20:30			
陶芸ちょっと体験	10/25~3/7 隔週金曜日 19:00~21:00			

ところ ラ・ホール富士 対象 勤労者、一般（学生は除く）  
申し込み 9月3日~8日の9:00~20:30に直接ラ・ホール富士へ（応募者多数の場合は抽せん） ※代理人での申し込みは1人分のみできます。

都市計画公聴会の開催

☎ 都市計画課 55-2786

沼津駅付近の鉄道高架化に伴う都市高速鉄道などの都市計画原案に対し、住民の意見を伺う公聴会が行われます。

とき 8月23日(金) 15:00~19:00  
ところ 沼津市民センター（沼津市）  
※傍聴したい人は直接会場へ。意見陳述したい人は8月16日までに公述申出書の提出が必要です。

問い合わせ

県都市計画室 ☎054-221-3187  
沼津市計画課 ☎055-934-2525

水を大切にする“気持ち”ください  
下水道いろいろコンクール作品募集

☎ 下水道部管理課 55-2800

9月10日は「下水道の日」。下水道に対する理解を深めるため「下水道いろいろコンクール」を開催し、広く市民から作品を募集します。

- 絵画・ポスターの部（小・中学生）
- 作文の部（小・中学生）
- 書道の部（小・中学生）
- 標語の部（制限はありません）
- 新聞の部（小・中学生）

※各部ごと規格がありますので詳しくは下水道部管理課へお問い合わせください。

申し込み 9月6日までに、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所下水道部管理課へ

ステージチャレンジ工房

～照明・音響の助っ人します～

富士市民センターでは、地域や学校などで開催されるイベントを演出するため、照明・音響の機材とスタッフを派遣し、企画立案からリハーサル・本番に至るまでスタッフがお手伝いします。派遣する場合の経費は無料です。ただし市民センターの舞台を利用するには1万円を負担していただきます。

なお、スケジュールなどによりお受けできない場合もありますので事前にお問い合わせください。

問い合わせ 富士市民センター ☎61-6262

9月1日(日)は防災の日

防災訓練に参加しましょう!!

8月30日~9月5日は防災週間です。自分たちの地域を守るために地域の防災訓練に参加しましょう。

災害用伝言ダイヤル

「171」を使いましょう!!

災害時に電話が使用できないとき、家族の安否確認などのために「171」が有効です。

使い方は「171」をダイヤルし、ガイダンスに従いメッセージを録音、再生するだけです。

ぜひ防災週間にお試しく下さい。

問い合わせ 防災対策課 ☎55-2715

市民れんらく版

★終戦当時の引揚者の皆さんへ

通貨・証券などを返還します  
対象 終戦後、外地から引き揚げてきた人が上陸地の税関、海運局または外地の引き揚げ集結地の総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券など  
※返還の申し出は、家族でも可。  
問い合わせ 清水税関支署田子の浦出張所 ☎33-2791

★親子ふれあい子育てマップの配布  
富士市私立幼稚園協会では富士市内の名所、旧跡、遊び場所など

を載せた「親子ふれあい子育てマップ」を作成しました。希望者は市内私立幼稚園（16園）へ

問い合わせ 学校教育課 ☎55-2868

★富士古典文学講座 今昔物語集と文学  
とき 9月~平成15年1月の第2土曜日 計5回

ところ 富士市民センター

定員 80人(先着順) 資料代 4,500円

申し込み 8月19日(月)の9:00~12:00に直接富士公民館へ

問い合わせ 朝の会 加藤方 ☎64-1858

電話加入権の公売

☎ 収税課 55-2730

市は富士財務事務所などと共同で差し押さえた電話加入権を公売します。

とき 8月20日(火) 10:40~11:00

ところ 県富士総合庁舎301会議室

問い合わせ 富士財務事務所納税課 ☎65-2123

※中止になる場合がありますので、事前に電話で確認してください。



8月の水道料金・下水道使用料

○納入期限 8月30日(金)

(納入通知書は、当月中旬に郵送します)

○口座振替日 8月28日(水)

※納入は2か月に1度です（地区によって異なります）

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水せん番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載) ※申込書は金融機関にあります。

問い合わせ 水道部営業課 55-2846



はら だ せい りゅう こ ども だい こ  
**原田清流子供太鼓**



第14回



姫名の里まつり 9月21日(土)

毎週土曜日の午後、原田小学校から太鼓の音が響いてきます。その音は『原田清流子供太鼓保存会』の子どもたちが「打てば響く人になれ！」を目標に太鼓の練習に励んでいるものです。保存会は、青少年の健全育成や住みよい地域づくりを目指し、昭和五十九年に結成されました。この会は町内会など地域の人々や地元企業の支援で運営されています。

現在、保存会員は八十一人。子どもメンバーは三十六人で、原田地区だけでなく須津地区や今泉地区からも参加しています。演目は地域に伝わる民話をもとに篠笛、太鼓、謡、踊りを取り入れた創作太鼓「手児の呼坂」のほか、五曲ほどあります。

保存会は、地元のお祭りはもちろんのこと、ほかの地区のイベントや福祉施設でも太鼓などを披露し、幅広く活動しています。平成十三年度には静岡県文化財団による「地域文化奨励賞」を受賞しました。今月下旬には富士市と姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国オーシャンサイド市を訪れ、和太鼓の迫力ある演奏を予定しており、国際的な文化交流にも一役買っています。



原田清流子供太鼓保存会会長  
 荻野 義 (原田)

練習は「友だちを大切に、よい仲間をつくらう」「すばらしいふるさとをつくらう」といった誓いの唱和から始まります。

保存会の活動を通して、子どもたちは太鼓以外にもあいさつなど礼儀作法を学ぶことができます。また、上級生が下級生に太鼓を教える姿が見受けられたり、人前で話す機会があるため恥ずかしがりやの子どもがはきはきと話せるようになったりと、この活動が子どもたちの人間性を豊かにしているように感じます。そのような子どもの成長を感じることが私の喜びでもあります。

私たちは、活動を通じてふるさとづくり、人づくりを目指しています。これからも地域に密着した活動をしていきたいと思えます。ぜひ子どもたちの太鼓の音を聞いてほしいですね。

こちら編集室

毎年7月になると、職員を対象に共済組合(会社という健康保険組合)の集団健康診断が実施されます。検査2~3日前から酒も絶って準備万端。しかし、結果が来るまでの間、なんとなく憂うつ。昨年はこの時期いろんなことがあって、くたびれ果てていたのに結

果はすべて「良」でした。ジャージャー、ことしは? 渡された封筒の中には「要受診」通知。周りを探ると、課内には要受診者が私のほかにも3人。よかった(?) 1人だけじゃない。あさってから酒も控え、適宜な運動を行おうと深く反省するこのごろです。

人口 242,044人 (前月比-16)  
 男 120,518人 (-2)  
 女 121,526人 (-14)  
 世帯 83,606世帯 (+62) 7月1日現在  
 編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
 ☎51-0123(代) FAX51-1456

